

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		11-	11
事業名	観光振興事業	会計	款	項	目
		一般	7	1	1
施策	5 賑わうまち	課名	産業課		
	5-2 人が集うまちをつくる	係名	産業振興係		
	5-2-1 観光戦略の展開				
主要施策	①観光・交流資源の充実・活用		④広域観光体制の充実		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	観光振興会等	目的 (対象がどのような状態になっているか)	観光振興会等の自主活動組織の組織体制強化を図り、観光を通して東員町を広く情報発信します。
事業内容	観光振興事業・・・観光集客ができるイベントの企画の提案・運営、特産品の開発など行える組織づくりを行い、本町の観光戦略を図ります。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	特産品認定数	0	5	3	件	→	7	
2									
3									
4									
5									
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			2,023		1,969		2,040		
財源内訳	直接事業費 A		373		319		390		
	うち一般財源		373		319		390		
人件費 (千円) B			1,650		1,650		1,650		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.25	1650	0.25	1,650	0.25	1,650	
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	C 民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画		③取組の課題	・広域的観光施策を活用しながら、本町のPRを幅広く情報発信する必要がある ・新たな観光振興事業を検討し、観光客誘致のための取り組みが必要である。
②R2年度に実施した取り組み	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光振興会主催のイベント等は中止した。	④今後の改善計画	自主活動組織の強化と観光集客ができる企画の提案・運営等を行える組織づくりを行い、本町の観光戦略を図る。